

まちづくり等に関する意見募集の結果について

〈意見募集概要〉

1. 内容

- ・ まちづくり全般
- ・ 現行プランに基づく成果と本市の現状から見る今後の課題について

2. 募集期間

令和5年1月10日(火曜)から令和5年6月30日(金曜)

3. 提出方法

- ・ 電子申請
- ・ 持参(都市計画課)
- ・ 郵送
- ・ FAX

4. 設置場所・方法

- ・ 市ホームページ、都市計画課窓口

〈結果〉

提出者 13名(インターネット12名、持参1名)

意見件数 25件

〈意見と市の考え方〉

いただいた主な意見を次のとおり項目別に分類し、市の考え方を記載しています。

項目1 商業施設の誘致や駅周辺の活性化について

No.	意見
1	魅力的な商業施設は富士見市や所沢市にある。川越の魅力創出、また税収の確保という観点でも、大きな商業施設を誘致すべきでは。
2	鶴ヶ島駅周辺にカフェや喫茶店を建ててほしい。
3	南大塚駅周辺の活性化に取り組んでほしい。
4	入間川や新河岸川沿いにカフェ等を併設した憩いの場所を作ってほしい。

【市の考え方】

いただいたご意見を参考に、改定骨子案の検討を進めてまいります。なお、都市計画マスタープランは「都市計画に関する基本的な方針」を示すものであるため、カフェ等の具体的な内容についての記載は困難であると考えております。

項目2 道路・交通関係について

No.	意見
1	住宅街を通過する車両の速度制限強化(ゾーン 30 から 20 または 15 キロ制限)などについて再考してほしい。
2	狭い道路での無電柱化を行うべき。
3	川越線が単線で不便。複線化するべき。
4	県道 114号と入間川街道の交差点付近の歩道が狭くて危険であると感じる。
5	ユープレイスの一階が段差だらけで、歩きやすさへの配慮が足りない。街全体が歩行者に優しくない作りだと常々感じている。
6	一番街は人も車もどちらも多く、非常に危険。車の交通量をほかに逃がすなど、何か対策をお願いしたい。
7	土日祝日だけでも、一番街など一般車両を通行止めにして歩行者天国にしてはいかがでしょうか。

【市の考え方】

今後、作成する都市計画マスタープランの骨子案の「道路・交通体系の方針」等において、ご指摘の点を踏まえ、記載内容の検討をまいります。

項目3 空き家等の利活用や対策について

No.	意見
1	空き家や使用していない施設、学校等が多くあるため活用してはどうか。他地域では空き家をリノベしてアートの集まる場所、映画の撮影の寝どころ、休憩施設、道の駅、不登校の子供たちの居場所、お年寄りの集まる場所などになっている。
2	空き家放置禁止特約地区をつくるべき。

【市の考え方】

個別の政策分野に係る検討課題として、検討をまいります。

項目4 公園等の整備について

No.	意見
1	バスケットボールやスケートボードができる公共スポット(公園)をつくってほしい。

【市の考え方】

個別の政策分野に係る検討課題として、検討してまいります。

なお、令和5年7月19日には「川越市大東 BMX・スケートボードエリア」がオープンしています。

項目5 水害対策について

No.	意見
1	久保川や一部の新河岸川のように、不老川やその他河川でも水害対策を最優先に整備してほしい。また、無駄な土手の除草作業をやめてコンクリートやタイルを敷き詰めた綺麗な土手を作ってほしい。

【市の考え方】

いただいたご意見を参考に、改定骨子案の検討を進めてまいります。

項目6 道路上の広告物について

No.	意見
1	入間川街道の周辺道路には不動産業者が勝手に設置した物件案内のパイロンが歩道に置いてあり歩行できる歩道巾が少なくなっている。取り締まる条例や住民が不法設置のパイロンを撤去する条例等を制定できないか。

【市の考え方】

現行プランに基づく部門別まちづくりの成果(4、景観まちづくりの方針)にも記載しているとおり、本市では、屋外広告物条例に違反する屋外広告物の簡易除去活動を市民と行政が連携して実施しています。次期マスタープランにおいても、引き続き取組の方針を記載する予定です。

項目7 改定の進め方について

No.	意見
1	行政の担当職員が市民に出向き御用聞き活動をする事が重要である。
2	川越市大東地区の若者を巻き込んだ大東地区の若者会議を開いて、将来の大東地区、南大塚駅周辺のまちづくりについて、議論をするべき。

【市の考え方】

令和5年7月には、市内6か所にて都市計画マスタープラン見直し説明会を開催したところですが、今後につきましても、地域の声を反映するため、地区別意見交換会の開催、インターネットおよび市民センター窓口における意見募集の実施等を予定しています。

項目8 まちづくり全般について

No.	意見
1	<ul style="list-style-type: none"> ・ミニ住宅開発の抑制による行き止まりや消防活動困難区域の解消 ・スモールタウンモデル構想(高層化4世代住宅、マンション構想)、住宅高層化 ・古い街並みセールスポイントの発展形は「新+旧」複合型人口増の発展形が必要 ・異次元の「子育て川越モデル」、子育て世代ど真ん中の都市計画(高齢者はほかに任せる)などを踏まえたまちづくりをすべき
2	低所得者でも高齢者でも誰でも参加出来る音楽や芸術の育成の場を作り発信する都市を目指して欲しい。

【市の考え方】

いただいたご意見を参考に、改定骨子案の検討を進めてまいります。

項目 9 その他

No.	意見
1	新しいお店(主に飲食店)が増え、ただの食べ歩きの街になってしまっている。古い商店の閉店が相次いでいる。古いけれど良いものが失われていっているように感じる。
2	市長とのお話会の復活やもっと市長と話しやすい環境づくりが必要。
3	年末年始のゴミ収集をしてほしい。
4	商店街(クリアモール)の建物のバリアフリーを市でサポートしたり、建て替えを促進してほしい。
5	川越総合卸売市場で働いていると思われる人が、電動自転車で走っており、スピードが速く危ない。市場の企業に呼びかけなどできないか。

【市の考え方】

関係各課等と情報共有し、参考とさせていただきます。